

最低制限価格計算マニュアル

株式会社 システムイン国際

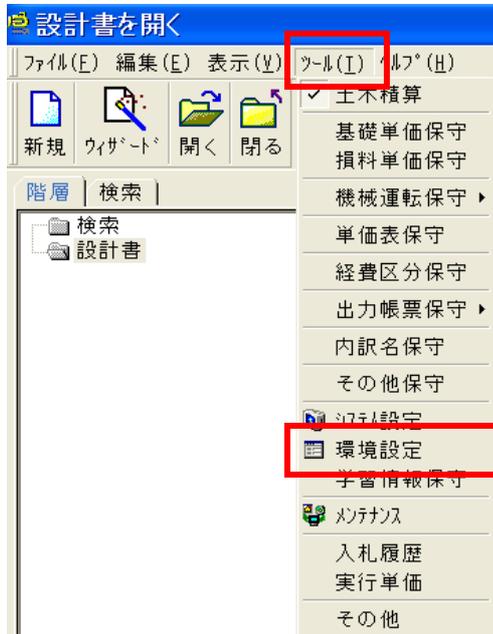
目 次

1. 最低制限価格計算機能追加手順.....	3
2. 最低制限価格計算の概要.....	4
3. 最低制限価格の計算.....	5
4. 入札用設計書の計算.....	6

1. 最低制限価格計算機能追加手順

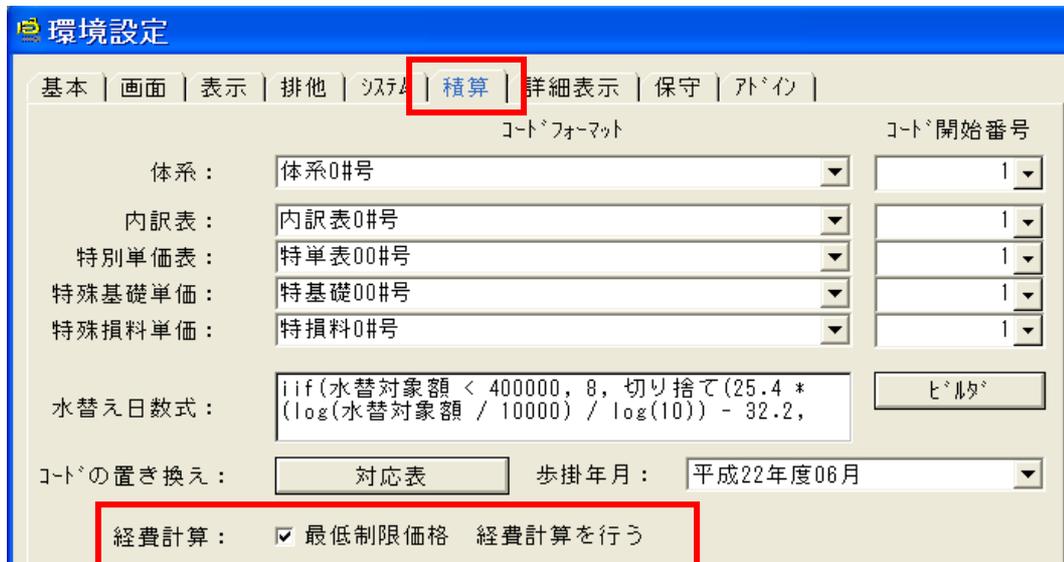
環境設定で、経費計算画面に最低制限価格タブを表示します。

- (1) メニューバーから「ツール」_「環境設定」を選択します。



- (2) 環境設定画面の「積算」をクリックします。

最低制限価格 経費計算を行う にチェックをつけます。



2. 最低制限価格計算の概要

- (1) 通常通り積み上げをし、経費計算に進みます。
- (2) 通常の経費計算をします。
- (3) 「最低制限価格」タブをクリックします。
表示されない場合は、3ページの「3. 最低制限価格計算機能追加手順」の設定をします。
- (4) 地区指定コンボリストから該当地区を選択します。

画面構成

積	名称	規格	単	設計金額	工事価格 (上限)	最低制限 (上限)	入札金額	チェック
1	直接工事費			16,458,686	16,459,561	0	15,565,219	
8	支給品費集計			0	0	0	0	
11	直工合計			16,458,686	16,459,561	0	15,565,219	
25	共通仮設費積上合計			660,600	660,600	0	660,600	
26	直工合計+共通積上			17,119,286	17,120,161	0	16,225,819	
31	共通仮設費率額		式	2,471,000	2,471,000	0	2,223,900	

最低制限価格の計算		予定工事価格となる上限の直接工事費を算出して、最低制限価格を計算します。
入札用設計書の計算		指定した入札工事価格になるように調整して、入札用設計書の計算をします。
明細表示	設計金額	積上げ計算結果
	工事価格 (上限)	予定工事価格となる上限の直接工事費を算出
	最低制限 (上限)	工事価格 (上限) の各費目金額で最低制限価格を算出
	入札金額	積上げ計算結果を調整して、入札用設計書を計算

3. 最低制限価格の計算

- (1) 予定工事価格に積算工事価格（積上計算結果）が初期表示されます。
予定価格が公開されている場合は予定価格を入力します。
- (2) <計算実行> ボタンをクリックします。

地区指定 全明細表示

①最低制限価格の計算

積算工事価格

予定工事価格

⇒

予定工事価格を確認して、<計算実行> ボタンをクリックします。
直接工事費を調整して、最低制限価格を計算します。

直接工事費×95%+共通仮設費×90%+現場管理費×60%+一般管理費×30%

- (3) 予定工事価格となる上限の直接工事費を算出して、最低制限価格（上限）が計算されます。

積	名称	規格	単	設計金額	工事価格 (上)	最低制限 (上)	入札金額	チェック
1	直接工事費			16,458,686	16,459,561	0	16,458,686	
8	支給品費集計			0	0	0	0	
11	直工合計			16,458,686	16,459,561	0	0	
25	共通仮設費積上合計			660,600	660,600	0	660,600	
26	直工合計+共通積上			17,119,286	17,120,161	0	0	
31	共通仮設费率額	16,008,348×15.44%(13.94%+1.5%)	式	2,471,000	2,471,000	0	2,471,000	
32	イマジアップ费率額		式	0	0	0	0	
35	共通率額			2,471,000	2,471,000	0	0	
36	共通合計			3,131,600	3,131,600	0	0	
37	純工事費			19,590,286	19,591,161	0	19,590,286	
40	現場管理費	19,139,948×30.49%(29.49%+1.0%)	式	5,835,000	5,835,000	0	5,835,000	
42	現場合計			5,835,000	5,835,000	0	0	
48	一般管理費(契約保証)	24,974,948×12.62%(12.58%+0.04%)	式	3,151,714	3,150,839	0	3,151,714	
49	一般合計			3,151,714	3,150,839	0	0	
50	その他経費			11,457,714	11,456,839	0	0	
55	工事価格			28,577,000	28,577,000	22,901,000	28,577,000	
59	工事合計			30,005,850	30,005,850	0	30,005,850	

補足説明

- ・工事価格（上限）列で、直接工事費をシミュレーションする近接計算が実行されます。
- ・工事価格（上限）列の各費目金額で、最低制限価格が計算されます。
- ・<詳細設定> で、最低制限価格（下限）の算出を指定できます。

計算終了後、ここで算出した金額を、入札用設計書の計算で入札工事価格として指定するかどうか、確認メッセージが表示されます。この参考金額で入札用設計書の計算をする場合は<はい>をクリックしてください。

<いいえ>をクリックしても、後から直接、金額を入力することができます。

確認

最低制限価格の計算が完了しました。
参考金額「10,667,000」

この金額を、 入札用設計書の計算で入札工事価格に指定しますか？

4. 入札用設計書の計算

- (1) 入札工事価格を入力します。
- (2) <設計書に反映>ボタンをクリックします。

地区指定 全明細表示

①最低制限価格の計算

積算工事価格

予定工事価格

⇒

入札工事価格を入力して、<設計書に反映>ボタンをクリックします。
積上の率掛調整、経費率額の調整等で入札用設計書の計算をします。

直接工事費×95%+共通仮設費×90%+現場管理費×60%+一般管理費×30%

②入札用設計書の計算

入札工事価格

⇒

未作成

積上を率掛調整する場合の経費率額の指定

	割合指定(%)	金額指定
共通仮設费率額	<input type="text" value="90"/>	<input type="text" value="0"/>
現場管理費	<input type="text" value="60"/>	<input type="text" value="0"/>
一般管理費	<input type="text" value="30"/>	<input type="text" value="0"/>

- (3) 指定した入札工事価格になるように設計書が調整されます。

積	名称	規格	単	設計金額	工事価格(上)	最低制限(上)	入札金額	チェック
1	直接工事費			16,458,686	16,459,561	0	15,565,219	
8	支給品費集計			0	0	0	0	
11	直工合計			16,458,686	16,459,561	0	15,565,219	
25	共通仮設費積上合計			660,600	660,600	0	660,600	
26	直工合計+共通積上			17,119,286	17,120,161	0	16,225,819	
31	共通仮設费率額		式	2,471,000	2,471,000	0	2,223,900	
32	イメージアップ费率額		式	0	0	0	0	
35	共通率額			2,471,000	2,471,000	0	2,223,900	
36	共通合計			3,131,600	3,131,600	0	2,884,500	
37	純工事費			19,590,286	19,591,161	0	18,449,719	
40	現場管理費		式	5,835,000	5,835,000	0	3,501,000	
42	現場合計			5,835,000	5,835,000	0	3,501,000	
48	一般管理費(契約保証)		式	3,151,714	3,150,839	0	950,281	
49	一般合計			3,151,714	3,150,839	0	950,281	
50	その他経費			11,457,714	11,456,839	0	6,675,181	
55	工事価格			28,577,000	28,577,000	22,901,000	22,901,000	○
59	工事合計			30,005,850	30,005,850	0	24,046,050	

補足説明

- ・設計金額列は、積上げ計算結果です。
- ・設計金額列を元に、入札価格列で入札用設計書の計算が実行されます。
- ・計算方法の詳細は次項を参照してください。
- ・最低制限価格の基準を満たしている場合には、チェック列に「」印が表示されます。
- ・設計書の印刷をすると、入札金額列の金額で出力されます。
- ・設計書を元に戻したい場合は、<設計書を元に戻す>ボタンをクリックしてください。

入札用設計書の計算方法

入札用設計書の計算方法は、詳細設定画面で変更します。 下図の設定が初期値（推奨）です。

最低制限価格 詳細設定

最低制限価格の計算

下限を算出する。

入札用設計書の積算

(1) 積上げを率計算して調整する。

	調整	名称	材料費	労務費	経費	損料	市場単	実行単
1	<input checked="" type="checkbox"/>	直接工事費	<input checked="" type="checkbox"/>					
2	<input type="checkbox"/>	共通仮設費積上	<input type="checkbox"/>					

処分費、支給品、工場製作を率掛け対象から外す。

(2) 経費率額を調整する。

共通仮設费率額

現場管理費

一般管理費(契約保証費含む)

(1) 積上げを率計算して調整する。

積上明細に率掛け計算をして、目的の工事価格になるように調整します。

率掛け計算する対象（直接工事費・共通仮設費積上）の「調整」欄にチェックをつけます。

率掛け対象からはずしたい費目（労務費など）がある場合は、該当箇所のチェックをはずします。

積上明細の明細プロパティに率掛け指定がされます。

プロパティ

プロパティ | 行設定 | 部材集計 |

積算1: |

単価 最優先基礎単価

最優先損料単価

率掛け処理 (%)

指定しない 一律指定 費目別指定

材料費	労務費	経費	損料	市場単価	実行単価
<input type="text" value="92.44"/>					

処分費などを率掛け対象からはずした場合は、率掛け処理が「対象にしない」に設定されます。

プロパティ

プロパティ | 行設定 | 部材集計 |

積算1: |

単価 最優先基礎単価

最優先損料単価

率掛け処理 (%)

指定しない 一律指定 費目別指定

積上げを率計算して調整するときの、経費率額を指定することができます。

②入札用設計書の計算		積上を率掛調整する場合の経費率額の指定	
入札工事価格	0	割合指定(%)	金額指定
⇒ 設計書に反映	詳細設定	共通仮設費率額	90 0
未作成		現場管理費	60 0
		一般管理費	30 0
			設計書を元に戻す

割合指定 入札用設計書の経費率額が、設計金額列（積上計算結果）×割合の金額になります。

金額指定 入札用設計書の経費率額が、ここで指定した金額になります。

（２）経費率額を調整する

調整する項目にチェックをつけます。

目的の工事価格になるように、経費率額を調整します。

（２）経費率額を調整する。

- 共通仮設費率額
- 現場管理費
- 一般管理費(契約保証費含む)

補足説明

- ・「（１）積上げを率計算して調整する」と「（２）経費率額を調整する」を同時に実行することはできません。